

ひとことと言うと

クルマを "つくる機械"を、 つくる会社。

つくっているのは、自動車のボディを成形する「超大型プレス機械」。

1枚のうすい鉄板を、数千トン力で

一瞬でドアや屋根のカタチに変えます。

こんな機械をつくれるのは、国内でも数社だけ。

納めた機械は世界30カ国以上の

自動車メーカーや部品メーカーで稼働しています。

国内の大手メーカーにも採用されたレーザ加工など、

次世代技術の最前線にあります。

クルマそのものは、お店に並ぶ、

でも、それを生み出す機械は

表に出てこない。見えないところで、

世界のモノづくりを支えています。

超大型プレス機械

高さ10m・全長40m超
体積超サイズ

全長40m超

高さ10m



製造職

切断・溶接

図面に従い、NC切断機などを用いて鉄板を切断。切断した部材を溶接してつなぎ合わせ、プレス機のフレームを造る仕事です。

機械加工

設計データに基づいて工作機械を動かし、穴あけや削りなどの加工を行い、部材を高い精度で仕上げていきます。

組立

加工を終えたブロックに部品を取り付けたり、配線作業を行います。1つのブロックの組立完了まで1ヶ月ほどかかることもあります。

資格を取りながら技術が身についていくのが面白い。自分の選んだものが大きな機械になっていくのも、やりがいです。



CADオペレーター

パソコンでCAD(設計用のソフト)を使い、設計者をサポートしながら図面作成や、お客様の要望に合わせたカスタマイズなどを行います！

パソコンは昔から得意だったので、覚めるまで大変でしたが、先輩のおかげで、今では任せられたことも増え、やりがいがあります。



施工管理

お客様の工場で超大型プレス機械の据付工事や工程・安全管理を行います。国内外のお客様の工場へ出張して、立上げ(組立て・調整)や試運転にも立ち合います！

目の前で大きな機械が組み上がっていくのは、迫力があって面白い。いろんなところに行っていて、いろんな人と話して、世界が広がっていくように感じます。

PRESS | プレス = クルマのカタチが生まれる工程

プレス



溶接



塗装



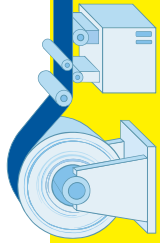
組立



完成!



プレスの流れ



① コイルセット
ロール材に巻かれた
鋼板(薄い鉄板)を、まっすぐに伸ばす

② ブランキング
鋼板を
必要なサイズに切り出す

③ 成形
数千トンの力で一瞬で立体的なボディ部品に

次の工程へ

この工程が、自動車プレス工場では1日に約2,000枚。クルマの大量生産を、エイチアンドエフの機械が支えています。